

新旧対照表

○優先交渉権者選定基準（1回目変更）

新	旧
<p>P7</p> <p>第5 表2 技術提案内容の審査項目と配点 ※一部抜粋</p> <p>3. 技術評価（プレゼンテーション及びヒアリング）</p> <p>1) ヒアリング 専門技術力</p> <p>技術提案内容のプレゼンテーション及びヒアリングを通じて、本業務に対する取組姿勢、技術力、コミュニケーション力を評価する。</p>	<p>P7</p> <p>第5 表2 技術提案内容の審査項目と配点 ※一部抜粋</p> <p>3. 技術評価（プレゼンテーション及びヒアリング）</p> <p>1) ヒアリング 専門技術力</p> <p>技術提案内容のプレゼンテーション及びヒアリングを通じて、応募企業及び現場代理人の、本業務に対する取組姿勢、技術力、コミュニケーション力を評価する。</p>
<p>P9</p> <p>第6 2 留意事項</p> <p>● プレゼンテーション・質疑応答は、代表企業から専任される統括責任者、設計業務における管理技術者又は照査技術者、建設業務における各工種の監理技術者又は主任技術者、現場代理人の中から、1名又は複数名での対応を認めるものとし、プレゼンテーション全体での評価とする。</p>	<p>P9</p> <p>第6 2 留意事項等</p> <p>● プレゼンテーション・質疑応答は、代表企業から専任される統括責任者、設計業務における管理技術者又は照査技術者、建設業務における各工種の監理技術者又は主任技術者の中から、1名又は複数名での対応を認めるものとし、プレゼンテーション全体での評価とする。</p>